

パ レ ス チ ナ

みんなで集まって、
パレスチナのスープを飲みながら、
パレスチナのことや世界のことについて
考えてみませんか？

カフェ

「ガザのことを話します ～大きな監獄に生きる人々～」



150万の住民が生きる、パレスチナのガザ地区。
封鎖され、人もモノも出入りを禁じられた「巨大な監獄」です。
その壁のむこう側で、いったい何が起きているのでしょうか？

実は、世界はそこで起き続けていることを、知っています。
情報は、ふんだんにあるのですから。
ではなぜ、ガザに対する理不尽な犯罪は止まらないのでしょうか？

ガザは確かに、日本から遠いかもかもしれません。
でも、その「監獄」の中にも、当然ながら日々の暮らしがあります。
人々はどのように、どんな想いで、ガザに生きているのでしょうか？

開催日時:2月15日(月)17:30～19:30

場所:大學堂(北九州市小倉北区魚町4丁目4-20 旦過市場)

内容:ジャーナリスト大月啓介さんのスライドトーク

お問い合わせ・お申し込み:北九州市立大学 馬場弥生

連絡先:babara_03@hotmail.co.jp

入場無料

*当日はパレスチナのスープがあります。

*当日参加も大歓迎です！

*当日は寒いことが予想されますので、暖かい服装でお越しください。

フォトジャーナリスト 大月啓介さんプロフィール

1973年 東京都生まれ。番組制作会社を経てフリー。パレスチナを中心に、中東や在日外国人などを取材。

みなさんのご参加お待ちしております！

協賛:北九州ESD協議会

